

2023年6月24日



報道関係者各位

『スポ GOMI ワールドカップ 2023 愛知 STAGE』開催
優勝は 海上保安庁 四管本部 環境防災課 拾ったごみの量は 12.093kg
～日本代表を決定する全日本大会へ～

日本財団（東京都港区、会長 笹川 陽平）が企画・支援し、一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブ（東京都港区、代表理事 馬見塚 健一）が開催運営する「SPOGOMI WORLD CUP 2023」の日本国内予選大会「スポ GOMI ワールドカップ 2023 愛知 STAGE」が2023年6月24日（土）、名城公園において開催されました。計24チーム、72人が参加し、愛知県代表に輝いたのは海上保安庁 四管本部 環境防災課チーム。本チームは、2023年10月に東京都内での開催を予定している、全国47都道府県の予選大会を勝ち抜いたチームが出場する全日本大会「スポ GOMI ワールドカップ 2023 日本 STAGE」に進出。2023年11月に日本で開催予定で、日本を含め世界21カ国の代表が集う「スポ GOMI ワールドカップ 2023」への出場を目指します。



スポ GOMI (SPOGOMI) は「スポーツ×ごみ拾い」の略で、3人1組のチームを結成し、制限時間60分の中で規定エリア内のごみを拾い、その量や種類に応じて与えられるポイントを競う日本発祥のスポーツです。

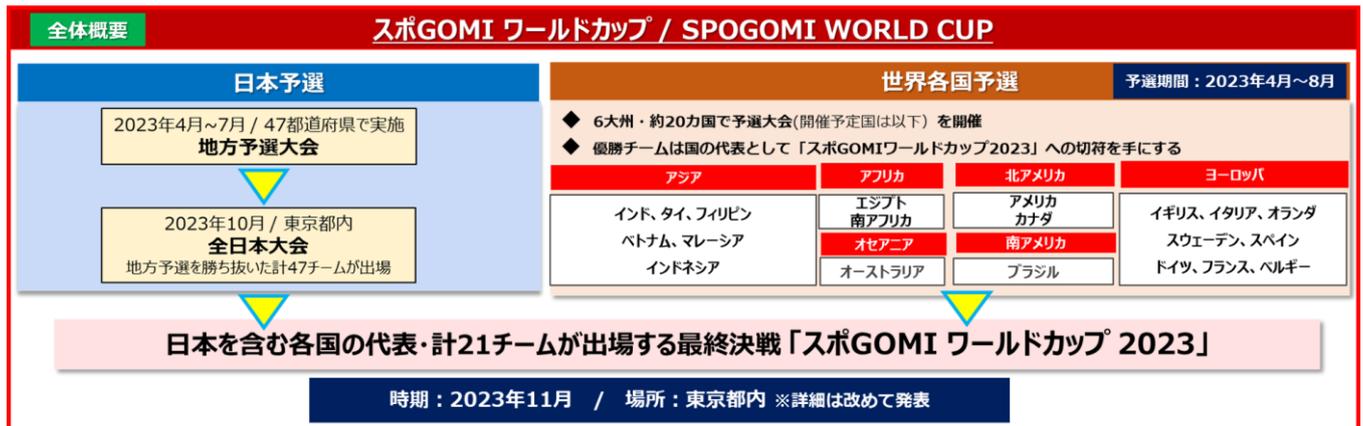
2023年度に初開催となるスポ GOMI の世界大会「スポ GOMI ワールドカップ 2023」は、スポ GOMI の国際的な普及を促進するとともに、国や世代を問わず海洋ごみの削減活動に参加いただく機会を日本から創出し、海洋ごみ削減の世界的ムーブメントにつなげていくことを目的として、日本財団「海と日本プロジェクト」

CHANGE FOR THE BLUE」の一環として実施するものです。

<参考>

■ スポ GOMI とは <https://www.spogomi.or.jp/>

■ 「スポ GOMI ワールドカップ」全体概要



イベント概要

- ・ 日程 2023年6月24日(日)
- ・ 開催場所 名城公園
- ・ 参加人数 1チーム3名×24チーム=72人
- ・ 協力団体 (株)ファーストリテイリング

優勝は海上保安庁 四管本部 環境防災課！拾ったごみの総量は圧巻の 12.093kg！

全 24 チームが参加した愛知 STAGE。海上保安庁、日本モーターボート選手会などの団体や、家族、友人、高校生チームなどバラエティに富んだチームが出場しました。

ゲストチームとして、名古屋発のボーイズグループ「カラフルダイヤモンド」のメンバーが出場したこともあり、20代の参加も目立ちました。

優勝したのは「海上保安庁 四管本部 環境防災課」チーム。茂みの中など見つけにくい場所から次々とごみを見つけ出し、ごみ総量 12.093kg/1248.2 ポイントを獲得し、準優勝チームに 194.6 ポイント差をつけて優勝しました。2023年10月に東京で行われる予定のスポ GOMI ワールドカップ 2023 JAPAN STAGE でも好成績が期待されます。



愛知 STAGE で集められたごみの総量は 49.435kg

大会の会場となった名城公園北園は、名古屋城が一望でき、四季折々美しい花々が咲き誇る観光名所です。日頃から清掃活動が実施されているため、目につく場所にごみは少なく、苦戦すると思われましたが、予想に反して選手らは大量のごみを拾い集めました。

愛知 STAGE の出場者は、定期的に清掃活動に取り組むなど、環境保全に対する意識が高いチームが多く、道路沿や池の淵など、ごみの集まりそうな場所をよく把握していたのが印象的でした。

また垣根の中にもぐりこみ、積極的にごみを探す姿が衝撃的で、より深くごみを追い求めるスポ GOMI ならではの光景が見られました。

出場チームの皆さんは、はじけるような笑顔で競技を楽しみ、世代を超えて海洋ごみ削減への意欲や一体感が高まりました。



優勝チームコメント

車道付近を中心に他のチームと違う場所を狙いました。

日本 STAGE に向けて、気負わずに頑張りたいと思います。

<団体概要>

団体名称 : 一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブ

URL : <https://www.spogomi.or.jp/>

活動内容 : ゴミ拾いをスポーツと捉え、競い合い汗を流しながらゴミを拾うことで、健康な体づくりと子どもから大人までゴミを捨てないリサイクル習慣を意識させ、きれいで暮らしやすい街づくりに貢献し、スポーツと環境の融合を実現させ、スポーツの新たな魅力を提案することで、日本スポーツ界の発展に付与することを目的としております。



CHANGE FOR THE BLUE

国民一人ひとりが海洋ごみの問題を自分ごと化し、“これ以上、海にごみを出さない”という社会全体の意識を向

上させていくことを目標に、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として 2018 年 11 月から推進しているプロジェクトです。産官学民からなるステークホルダーと連携して海洋ごみの削減モデルを作り、国内外に発信していきます。<https://uminohi.jp/umigomi/>

■ 日本財団について

痛みも、希望も、未来も、共に。

日本財団は 1962 年、日本最大規模の財団として創立以来、
人種・国境を越えて、子ども・障害者・災害・海洋・人道支援など、
幅広い分野の活動をボートレースの売上金からの交付金を財源として推進しています。

<https://www.nippon-foundation.or.jp/>

